

改善事例発表大会2024

2024年 6月 28日開催

多賀城市文化センター

(宮城県多賀城市)



大会の注目ポイント!

生産・保全現場の困りごと・課題に
挑んだ改善事例が集結!
あなたの現場をより良くする
改善ヒントが多数!!

現場主体のDXに挑戦した改善

故障・不良ゼロへの挑戦

考動できる人財育成エピソード

のほか、今、注目の発表テーマが多数!!

イベントの詳細・お申込みは、
改善事例発表大会公式サイト
<<https://info-jipm.jp/event/kaizen/>>

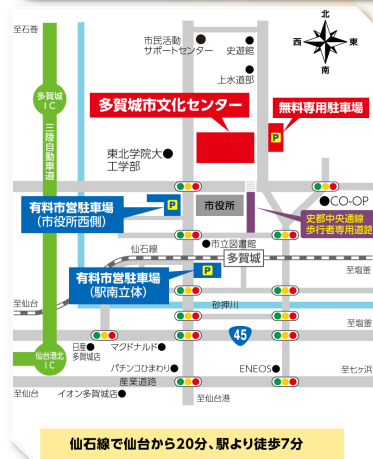


発表後の交流会で
さらに詳しい情報
交換ができます!
(苦勞話や失敗談も)

発表企業

アイシン東北 ※ 50音順、法人格略
JFEスチール
デンソー岩手
トヨタ自動車東日本
トヨタ自動車北海道
日産自動車
発表数: **6社 8事例**
マツダ株式会社
(特別企画・第62回設備管理全国大会発表 発表映像上映)

会場アクセス



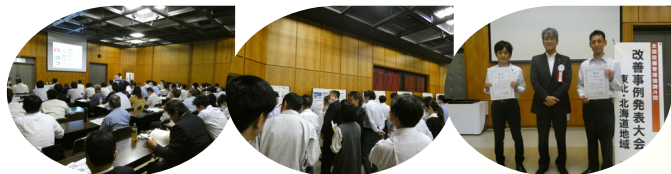
〒985-0873
宮城県多賀城市
中央二丁目27番1号

- JR仙石線・仙台駅から20分
- 仙石線多賀城駅下車 徒歩約7分
- 駐車場はございますが、限りがございます

参加料 (税込み)

会員価格 ※ **18,150円 / 名**
一般価格 **23,650円 / 名**

- 上記料金は、1会場あたり1名で参加する場合の料金です
- 参加料には、テキスト(資料)代、昼食代が含まれています
- ※ 会員価格の適用には、公益社団法人日本プラントメンテナンス協会(正会員・事業所会員)、もしくは一般社団法人日本能率協会(法人会員)の会員である必要があります
- ※ 会員ご入会の有無は、下記WEBサイトにてご確認ください
 - ・公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会 <https://www.jipm.or.jp/company/memberlist/>
 - ・一般社団法人 日本能率協会 <https://list.jma-member.com/>
- ※ 会員以外の方は、この機会に是非当会会員へのご入会をご検討ください
- ※ 経営者懇話会は無料招待いたします



全国設備管理強調月間とは、

経営者層をはじめ全従業員の設備管理への意識を高め、設備管理の重要性を広く認識いただくことで、産業界の生産性向上のみならず環境保全や事故、災害防止に寄与することを目的としています

時間		発表情報		※ 敬称略
09:30▶		開場・受付開始		
10:00▶10:10		開会のあいさつ		
事例1	10:10 ▼ 10:30	工務・保全 CN活動における再生可能エネルギー利用による省エネの推進 トヨタ自動車東日本株式会社 宮城大衡工場 工務部設備課	宮林 大地	<発表キーワード> ● 環境・省エネルギー ● 人財育成
	10:30 ▼ 10:50	運転・製造 Re:No.2CB コッターカップリングの改善 JFEスチール株式会社 仙台製造所 設備室 担当	佐藤 大志	<発表キーワード> ● 改良保全 ● 設備の信頼性向上 ● 設備の管理方法・基準の見直し
10:50▶11:00		休憩		
事例3	11:00 ▼ 11:20	工務・保全 測定NG 見えないMore(漏れ)との闘い ～颯真君の常時監視への挑戦～ トヨタ自動車東日本株式会社 宮城大和工場 生産部 設備課	足達 颯真	<発表キーワード> ● 予防保全・予知保全 ● 設備の管理方法・基準の見直し ● 人財育成
	11:20 ▼ 11:40	工務・保全 電動商品の組付ライン故障低減 アイシン東北株式会社 本社 製造部保全Gr 担当	平尾 大悟	<発表キーワード> ● 改良保全 ● 設備の信頼性向上
11:40▶12:25		昼休憩(お弁当をご用意しております)		
事例5	12:25 ▼ 12:45	工務・保全 自社開発ロボットと共に保全員の成長へのチャレンジ ～開発と工場連携によるものづくり人材育成～ トヨタ自動車東日本株式会社 岩手工場 工務部 第2設備課 TL	千葉 恭平	<発表キーワード> ● 設備の信頼性向上 ● 人財育成
	12:45 ▼ 13:05	工務・保全 ニッパー装置故障撲滅 トヨタ自動車北海道株式会社 北海道工場 生産保全支援室第2設備課	高木 一希	<発表キーワード> ● 設備の信頼性向上 ● 改良保全 ● 設備の管理方法・基準の見直し
13:05▶13:15		休憩		
事例7	13:15 ▼ 13:35	工務・保全 機械動的精度(再現性)向上を狙った自動補正機能の開発 株式会社デンソー岩手 本社 パワーカード技術部工場技術課	藤村 亮	<発表キーワード> ● 設備の信頼性向上
	13:35 ▼ 13:55	運転・製造 みんなができる こだわりTPMライン ～スマートTPMの誕生と成長～ 日産自動車株式会社 いわき工場 製造課 工長	西山 悠人	<発表キーワード> ● 作業の効率化・容易化 ● デジタル技術を利用した改善 ● 人財育成
13:55▶14:05		休憩		
特別企画	14:05 ▼ 14:55	※ 第62回設備管理全国大会(2024年3月7日-8日開催)での発表映像上映 最強の保全現場力実現に向けた、 マツダグループ保全の飽くなき挑戦 マツダ株式会社 本社工場 第1車両製造部 主幹		<発表キーワード> ● 計画保全 ● 自主保全 ● 人財育成
	14:55▶15:35	発表者との交流会		
15:35▶15:50		全国設備管理強調月間応募作品のご紹介		
15:50▶16:05		表彰式		

事例1	<p>CN活動における再生可能エネルギー利用による省エネの推進</p> <p>トヨタ自動車東日本株式会社 宮城大衡工場 工務部設備課 宮林 大地</p> <p>建屋・原動力係のCO2低減に向け、CN活動のチャレンジ課題として再生可能エネルギーに着眼し、導入に向けシステムの仕組みから勉強し内製化や廃材活用に拘りトライ＆エラーを繰り返しながら成果に繋がった事例を発表する。</p> <p><発表キーワード></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 環境・省エネルギー ● 人財育成 	<p>自社開発ロボットと共に保全員の成長へのチャレンジ～開発と工場連携によるものづくり人材育成～</p> <p>トヨタ自動車東日本株式会社 岩手工場 工務部 第2設備課 千葉 恭平 TL</p> <p>事例5</p> <p>自社開発のロボット導入において、生まれの良い設備・更に良い設備にするための活動を開発部署と連携して行った取り組みと、その過程に於いて保全員の育成を視野に設備兆候管理の実施と工場全体に拡大させた事例を発表する。</p> <p><発表キーワード></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 設備の信頼性向上 ● 人財育成
事例2	<p>Re:No.2CB コッターカップリングの改善</p> <p>JFEスチール株式会社 仙台製造所 設備室 担当 佐藤 大志</p> <p>事例2</p> <p>仙台製造所ではスクラップを原料として棒鋼・線材製品を製造している。稼働以来、圧延工場において製品搬送装置用の減速機の軸継手が短期間で破損。歴代の担当者を悩ませてきた軸継手の改善により故障ゼロを達成した事例を発表する。</p> <p><発表キーワード></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 改良保全 ● 設備の信頼性向上 ● 設備の管理方法・基準の見直し 	<p>ニッパー装置故障撲滅</p> <p>トヨタ自動車北海道株式会社 北海道工場 生産保全支援室 第2設備課 高木 一希</p> <p>事例6</p> <p>ロボットの負荷低減目的で新規導入された「製品方案切断用軽量ニッパー」は、導入当初より切断不良によるニッパー故障が多発して可動率を大きく阻害。故障を撲滅するため、知恵と工夫を駆使して解決した事例を発表する。</p> <p><発表キーワード></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 設備の信頼性向上 ● 改良保全 ● 設備の管理方法・基準の見直し
事例3	<p>測定NG 見えないMore（漏れ）との闘い～颯真君の常時監視への挑戦～</p> <p>トヨタ自動車東日本株式会社 宮城大和工場 生産部 設備課 足達 颯真</p> <p>事例3</p> <p>設備に複数使用している測定バルブからの内部漏れ対策と、バルブ漏れ箇所の特定の時間短縮のためにモニターでの可視化を実施。さらに一定以上の漏れがある場合、自動で発報させ、予兆保全につなげた事例を発表する。</p> <p><発表キーワード></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 予防保全・予知保全 ● 設備の管理方法・基準の見直し ● 人財育成 	<p>機械動的精度(再現性)向上を狙った自動補正機能の開発</p> <p>株式会社デンソー岩手 本社 パワーカード技術部 藤村 亮 工場技術課</p> <p>事例7</p> <p>従来の「保全機能」に特化した組織とは違うオリジナル組織として、要因解析から技術課題の絞込みと解決へ向けた総合的なデザインを推進する組織が立ち上がった。その中の一部の活動事例を発表する。</p> <p><発表キーワード></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 設備の信頼性向上
事例4	<p>電動商品の組付ライン故障低減</p> <p>アイシン東北株式会社 本社 製造部保全Gr 担当 平尾 大悟</p> <p>事例4</p> <p>22年9月から新設稼働ラインが稼働し始めたが、2か月後から突発故障が多く生産阻害に繋がっている。自社の保全反映書に基づいた過去事例をもとに、故障低減活動を実施した事例を発表する。</p> <p><発表キーワード></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 改良保全 ● 設備の信頼性向上 	<p>みんなができる こだわりTPMライン～スマートTPMの誕生と成長～</p> <p>日産自動車株式会社 いわき工場 製造課 工長 西山 悠人</p> <p>事例8</p> <p>TPMを軸に新規ラインの立上げを行い、みんなが同じように点検や清掃を行えるようこだわりを持ち活動を進めてきた。そのコンセプト名をスマートTPMとし、その誕生と現在の状況・これらに向けての活動事例を発表する。</p> <p><発表キーワード></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 作業の効率化・容易化 ● デジタル技術を利用した改善 ● 人財育成

第62回設備管理全国大会(2024年3月7日-8日開催)での発表映像上映
**最強の保全現場力実現に向けた、
 マツダグループ保全の飽くなき挑戦**



特別企画

マツダ株式会社
 本社工場 第1車両製造部 主幹 加藤 健一

マツダは広島に根差し、工業で世界に貢献するべく飽くなき挑戦を続けてきた。激動の時代にあっても自分たちの技を磨き、地場サプライヤーと一体になって100年に一度と言われる自動車産業の変化に立ち向かっている。地場サプライチェーンと一体となつての生き残りをかけ、マツダグループ一枚岩で設備管理力を向上させていく活動を紹介する。

<発表キーワード>

- 計画保全
- 自主保全
- 人財育成

2024年度 主要イベントのご紹介

設備管理、保全技術・技能などの普及啓発を目的として、2024年度においても下記のとおりイベントを開催させていただく予定です。みなさまのご参加をお待ちしております。
 ※ 下記は、改善事例発表大会以降のスケジュールとなります



イベント名	開催日	開催場所	参加料(税込)
優秀改善事例全国大会	10月17日(木)	名古屋国際会議場	会 員：16,500円/名 一 般：26,400円/名 TPM経営者懇話会：ご招待
自主保全士 [®] 検定試験	10月27日(日)	全国各地 +企業会場	1級：9,460円/名 2級：7,370円/名 ※ 検定試験の会員価格はありません
からくり改善 [®] くふう展	11月13日(水)-14日(木)	ポートメッセ なごや	会 員：19,800円/名 一 般：28,600円/名 TPM経営者懇話会：ご招待
設備管理全国大会	2025年 3月6日(木)-7日(金) ※ 予定	東京都内	会 員：44,000円/名 一 般：55,000円/名 TPM経営者懇話会：ご招待 ※ 上記価格は2日間参加の場合
TPM [®] レディース大会	2025年3月14日(金) ※ 予定	名古屋市内	会 員：22,000円/名 一 般：30,800円/名 TPM経営者懇話会：ご招待

※ 上記日程ならびに参加料は、変更となる場合がございます。最新情報は、ホームページをご参照ください

※ 上記以外にも、イベント・セミナーを開催予定です。詳細は、ホームページをご参照ください

公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 ホームページ

<https://www.jipm.or.jp/>



2024年度イベントカレンダー
 改善事例発表大会2024
 生産・保全現場の困りごと・課題に個人が改善事例が貢献！
 あなたの現場をより良くする改善セッションが多数！